

平成29年度

予算資料



滋賀県野洲市

目次

◇平成29年度会計別予算(案)総括表	1
◇1. 予算規模	2
◇2. 一般会計の概要	3
◇3. 主な事業の概要	10
◇4. 予算編成過程(一般会計)	30
◇5. 歳出事業別一覧	31
◇6. 引上げ分の地方消費税交付金(社会保障財源化分) の用途について	46
◇参考資料	47
▽歳入決算額の推移(※普通会計)	
▽市税収入の推移	
▽歳出決算額の推移(性質別)(※普通会計)	
▽基金残高の推移(※普通会計)	
◇一般会計事業別説明資料	51
◇特別会計事業別等説明資料	175

※「普通会計」とは、本市の場合、一般会計(介護予防支援事業費及び後期高齢者医療健康診査委託分を除く。)、地域医療振興資金貸付事業特別会計、墓地公園事業特別会計、基幹水利施設管理事業特別会計及び土地取得特別会計をいいます。

平成 29 年度 会計別予算（案）総括表

(単位:千円, %)

区 分	平成29年度 当初予算額(案) A	平成28年度 当初予算額 B	増減額 A-B	増減率 (A-B)/B
一般会計	19,930,000	20,730,000	△ 800,000	△ 3.9
特別会計	12,822,413	14,074,946	△ 1,252,533	△ 8.9
国民健康保険事業	5,712,133	5,732,000	△ 19,867	△ 0.3
後期高齢者医療	517,970	499,856	18,114	3.6
介護保険事業	3,979,557	3,826,798	152,759	4.0
地域医療振興資金 貸付事業	74,500	74,500	0	0.0
下水道事業	0	2,069,704	△ 2,069,704	皆減
墓地公園事業	27,316	17,305	10,011	57.9
基幹水利施設管理事業	13,878	13,878	0	0.0
工業団地等整備事業	1,152,087	1,530,987	△ 378,900	△ 24.7
土地取得	1,344,972	309,918	1,035,054	334.0
合計(一般+特別会計)	32,752,413	34,804,946	△ 2,052,533	△ 5.9
水道事業会計	1,290,350	1,229,118	61,232	5.0
収益的支出	924,185	911,647	12,538	1.4
資本的支出	366,165	317,471	48,694	15.3
下水道事業会計	2,968,360	—	2,968,360	皆増
収益的支出	1,786,704	—	1,786,704	皆増
資本的支出	1,181,656	—	1,181,656	皆増
病院事業会計	1,260,896	—	1,260,896	皆増
収益的支出	50	—	50	皆増
資本的支出	1,260,846	—	1,260,846	皆増
総合計	38,272,019	36,034,064	2,237,955	6.2

1. 予算規模

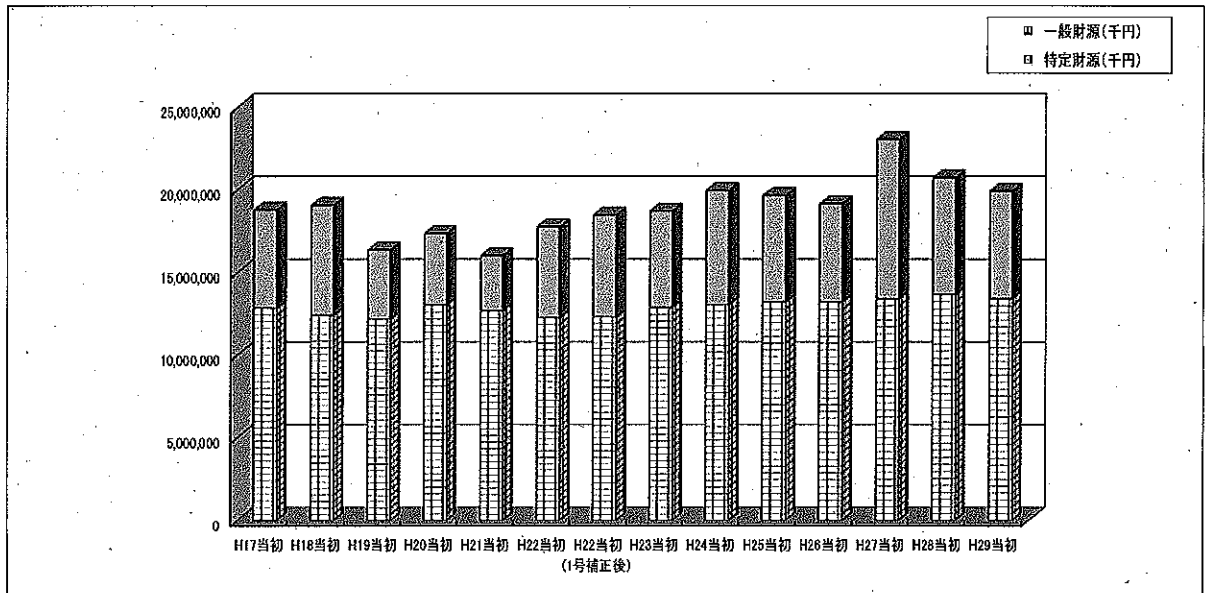
- 平成29年度の一般会計の予算規模は、199億3,000万円となり、前年度当初予算比で8億円(3.9%)の減となりました。これに8つの特別会計と3つの企業会計を合わせた総合計は、382億7,201万9千円(前年度比22億3,795万5千円、6.2%の増)となりました。

【予算規模の状況】

(単位:千円)

		歳入総額	歳出総額
平成29年度当初予算(案)額	(A)	19,930,000	19,930,000
平成29年度当初要求額	(B)	18,264,925	21,245,355
平成28年度当初予算額	(C)	20,730,000	20,730,000
増減額	(A)-(B)	1,665,075	△ 1,315,355
	(A)-(C)	△ 800,000	△ 800,000
増減率 (%)	(A-B)/B	9.1	△ 6.2
	(A-C)/C	△ 3.9	△ 3.9

当初予算規模の推移



	H17当初	H18当初	H19当初	H20当初	H21当初	H22当初	H22当初 (1号修正後)	H23当初	H24当初	H25当初	H26当初	H27当初	H28当初	H29当初
予算額(千円)	18,792,000	19,067,000	16,363,000	17,354,000	16,011,000	17,760,000	18,474,385	18,712,000	19,964,000	19,658,000	19,160,000	23,050,000	20,730,000	19,930,000
一般財源(千円)	12,860,010	12,424,583	12,198,739	13,038,068	12,693,399	12,275,921	12,318,592	12,889,799	13,065,500	13,225,868	13,219,279	13,414,129	13,686,399	13,427,549
特定財源(千円)	5,931,990	6,842,417	4,164,261	4,315,932	3,317,601	5,484,079	6,155,793	5,822,201	6,898,500	6,432,132	5,940,721	9,635,872	7,043,610	6,502,451
一般財源比率(%)	68.4	65.2	74.6	75.1	79.3	69.1	66.7	68.9	65.4	67.3	69.0	58.2	66.0	67.4

※平成22年度については、国会審議中であつたため当初予算額に子ども手当の計上を見送っているため、子ども手当を計上した1号修正後の予算額も記載しています。

2. 一般会計の概要

(1) 歳入の状況

- 市税では、景気の動向や前年度実績を考慮した結果、前年度当初予算比1億円減の81.6億円を見積もっています。
- 地方譲与税、県税交付金等では、国が示す地方財政計画を参考に見積もっています。普通交付税は、合併算定替の段階的な縮減がある一方で、法人市民税の減収による基準財政収入額の減額見込みの影響もあり、全体では0.3億円増の19.2億円を見積もっています。また、地方消費税交付金は、前年度当初予算比0.8億円減の8.2億円を見積もっています。
- 国庫支出金では、新クリーンセンター整備事業の建設工事等の財源とする循環型社会形成推進交付金は本体工事の終了に伴い、前年度当初予算比2.1億円減で見積もっています。また、保育園入所者の増加見込みから、保育所運営費負担金を前年度当初予算比0.6億円増の2.4億円を見積もっている他、放課後デイサービス等給付費の増加見込みにより障害者自立支援費負担金を前年度当初予算比0.2億円増の4.3億円を見積もっています。
- 県支出金では、放課後デイサービス等給付費の歳出増加見込みから、障害者自立支援費負担金を前年度当初予算比0.1億円増の2.1億円を見積もっています。
- 繰入金では、市税や地方交付税の減額見込み等に対応する財源として、財政調整基金からの繰入を前年度当初予算比4.6億円減の4.4億円としています。工業団地等整備のための市債元金への一部繰上償還がないことから、減債基金繰入金の繰入を前年度当初予算比2.5億円減の0.3億円としています。また、その他の特定目的基金については、それぞれの基金の目的に沿って活用することとし、地域振興基金繰入金は、前年度当初予算比1億円減の3.5億円、公共施設等整備基金繰入金は、前年度当初予算比0.4億円減の1億円を繰り入れています。また、土地取得特別会計繰入金では、病院事業用地の事業会計での買戻しに伴い、繰上償還に伴う剰余分として、3.1億円を繰り入れています。
- 市債では、合併特例債を（仮称）三上こども園整備事業に0.6億円、クリーンセンター余熱利用施設整備事業に2.7億円、博物館収蔵庫及び文化財収蔵庫整備事業に1.1億円を充てています。臨時財政対策債は、前年度当初予算比5.5億円増の9.0億円を見込んでいます。

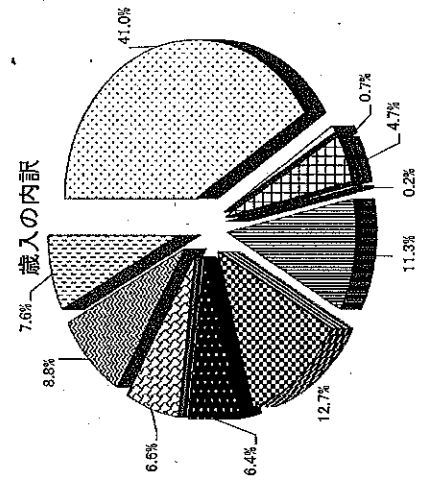
平成29年度 一般会計 当初予算(案)【歳入】比較表

(単位:千円)

	平成29年度		前年度対比		平成28年度		主な増減理由
	当初予算額 (案)	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)	当初予算額	構成比 (%)	
市税	8,164,015	41.0	△ 99,622	△ 1.2	8,263,637	39.9	
うち個人市民税	2,795,294	14.0	7,937	0.3	2,787,357	13.4	
うち法人市民税	911,244	4.6	△ 155,376	△ 14.6	1,066,620	5.1	現年課税:法人税割 895,451→740,256(△155,195)
うち固定資産税	4,022,314	20.2	64,934	1.6	3,957,380	19.1	現年課税:土地 1,144,313→1,150,408(6,095) 家屋 1,651,025→1,684,180(33,155) 償却資産 1,125,639→1,150,522(24,883)
地方譲与税	141,000	0.7	1,000	0.7	140,000	0.7	
県税交付金等	946,000	4.7	△ 89,000	△ 8.6	1,035,000	5.0	地方消費税交付金 896,000→816,000(△80,000)
地方特例交付金	43,000	0.2	7,000	19.4	36,000	0.2	
地方交付税	2,244,000	11.3	26,000	1.2	2,218,000	10.7	普通交付税 1,898,000→1,924,000(26,000) 特別交付税 320,000→320,000(0)
国庫支出金	2,526,134	12.7	△ 79,071	△ 3.0	2,605,205	12.6	障害者自立支援費負担金 405,497→426,609(21,112) 障害児施設給付費等負担金 47,814→82,686(34,872) 児童手当交付金 656,901→658,579(1,678) 保育所運営費負担金 184,249→244,210(59,961) 随時福祉給付金給付事業費補助金 19,500→97,500(78,000) 子ども・子育て支援交付金 85,673→94,099(8,426) 保育対策総合支援事業費補助金 0→9,322(皆増) 循環型社会形成推進交付金 213,096→138(△212,958) 社会資本整備総合交付金 307,472→246,558(△60,914)
県支出金	1,272,049	6.4	48,079	3.9	1,223,970	5.9	国民健康保険基金安定負担金 113,665→128,609(14,944) 障害者自立支援費負担金 202,748→213,304(10,556) 障害児施設給付費等負担金 23,907→41,343(17,436) 保育所運営費負担金 92,124→122,105(29,981) 福祉医療費補助金 76,768→97,641(20,873) 地域子育て支援事業費補助金 85,673→94,099(8,426) 担い手農地集積促進事業費補助金 14,830→5,030(△9,800) 経営体育成支援事業費補助金 5,498→16,494(10,996) 強い農業づくり交付金 37,800→0(皆減) 参議院議員選挙費委託金 28,661→0(皆減)

(単位:千円)

	平成29年度		前年度対比		平成28年度		主な増減理由
	当初予算額 (案)	構成比 (%)	増減額	増減率 (%)	当初予算額	構成比 (%)	
繰入金	1,314,717	6.6	△ 795,164	△ 37.7	2,109,881	10.2	財政調整基金繰入金 900,000→440,000(△460,000) 減債基金繰入金 280,000→30,000(△250,000) 公共施設等整備基金繰入金 140,000→100,000(△40,000) 地域振興基金繰入金 450,000→354,000(△96,000) 地域医療特別会計繰入金 74,500→74,500(0) 土地取得特別会計繰入金 0→312,486(皆増)
地方債	1,761,400	8.8	269,500	18.1	1,491,900	7.2	ごみ処理施設整備事業債 409,600→38,800(△370,800) 河川改修事業債 49,800→0(皆減) 野洲駅周辺都市基盤整備事業債 0→113,300(皆増) 中学校施設整備事業債 0→28,700(皆増)
うち合併特別債	470,000	2.4	20,100	4.5	449,900	2.2	クリーンセンター余熱利用施設整備事業 67,100→265,600(198,500) 博物館収蔵庫整備 9,600→113,100(103,500)
うち臨時財政対策債	900,000	4.5	550,000	157.1	350,000	1.7	
その他	1,517,685	7.6	△ 88,722	△ 5.5	1,606,407	7.7	私立保育所保護者負担金 190,632→190,185(△447) 保育所使用料 147,515→156,317(8,802) 学童保育所使用料 76,124→76,085(△39) 幼稚園使用料 75,648→66,863(△8,785) ごみ収集手数料 113,629→106,055(△7,574) 介護予防支援サービス費 16,861→10,822(△6,039) 地域海洋センター修繕助成金 0→11,617(皆増)
歳入合計	19,930,000	100.0	△ 800,000	△ 3.9	20,730,000	100.0	
うち一般財源	13,420,646	67.3	△ 265,744	△ 1.9	13,686,390	66.0	



(2) 歳出の状況

- 人件費では、前年度当初予算比で0.6億円の減となり、歳出全体の約2割を占めています。
- 扶助費では、障がい者給付費等の増加が見込まれることから、障がい者自立支援給付費等が前年度当初予算比1.1億円増の10.2億円となっています。また、民間保育園の分園開園などで入園者数の増加が見込まれることから、保育園委託料が前年度当初予算比1.5億円増の7.5億円となっています。全体として、前年度当初予算比3.2億円の増となっています。
- 公債費では、償還が終了する事業が増加することから、長期債元金は前年度当初予算比2.9億円の減となっています。長期債利子は低金利により前年度当初予算比0.3億円の減となっています。
- 物件費では、マイナンバー制度に伴うシステム改修が減少することから住民情報システム保守委託料で前年度当初予算比0.3億円減の0.4億円を計上しています。また、新クリーンセンター長期包括運営委託料として3.4億円を計上しています。
- 維持補修費では、給食センターの修繕費用0.1億円を計上しています。
- 投資的経費では、本市の直面する様々な行政課題の解決や市民サービスの向上を目的とした事業を中心に取り組んでいます。特に、歩行者等の安全対策工事などを行う野洲駅周辺整備事業に2.6億円を計上しています。また、老朽化した道路の修繕などを行う道路維持工事に前年度当初予算比0.1億円増の1.2億円を計上しています。また、収蔵庫の本体工事に伴い、博物館収蔵庫及び文化財収蔵庫整備事業に1.2億円を計上しています。
- 公営企業会計へ移行する下水道事業会計へ負担金以外に運営資金等として補助金1.2億円、出資金0.7億円を計上しています。また、病院事業会計の設置に伴い、運営資金等として、貸付金0.5億円を計上しています。また、保険給付費の伸びが見込まれることから、介護保険事業特別会計への繰出金を前年度当初予算比0.2億円増の6.0億円を計上しています。また、工業団地等整備事業特別会計繰出金については、償還計画に基づき、前年度当初予算比2.5億円減の0.3億円を計上しています。

平成29年度 一般会計 当初予算 (案) 【歳出】 性質別比較表

(単位: 千円, %)

区分	平成29年度		平成28年度		比較		備考 (主な増減理由)
	当初予算額 A	構成比	当初予算額 B	構成比	増減額 A-B	増減率	
義務的経費	10,233,633	51.3	10,290,433	49.6	△ 56,800	△ 0.6	
人件費	3,906,261	19.6	3,962,557	19.1	△ 56,296	△ 1.4	一般職員給 1,569,268→1,563,265(△6,003) 嘱託職員等報酬 476,591→477,494(903)
内 訳	3,890,007	19.5	3,568,198	17.2	321,809	9.0	障がい者自立支援事業介護給付費等 911,182→1,020,779(109,597) 福祉医療補助事業費 341,878→341,000(△878) 保育園委託料 605,344→754,449(149,105)
公債費	2,437,365	12.2	2,759,678	13.3	△ 322,313	△ 11.7	長期債元金 2,488,920→2,195,920(△293,000) 長期債利子 264,358→235,045(△29,313)
一般行政経費	6,110,550	30.6	5,527,586	26.7	582,964	10.5	
物件費	3,767,464	18.9	3,891,740	18.8	△ 124,276	△ 3.2	住民情報システム保守委託料 72,598→40,284(△32,314) 新クリンセンター長期包括運営委託 179,500→336,365(156,865) 特別支援等教員賃金 60,433→68,891(8,458)
内 訳	65,272	0.3	54,616	0.3	10,656	19.5	湿水プール管理運営業務委託料 47,201→0(皆減) 健康福祉センター 1,559→1,298(△261) 給食センター 3,416→9,169(5,753)
補助費等	2,277,814	11.4	1,581,230	7.6	696,584	44.1	下水道事業会計負担金 0→517,972(皆増) 下水道事業会計補助金 0→128,433(皆増) 湖南広域行政組合(衛生事業)負担金 39,001→58,895(19,894)
投資的経費	1,820,148	9.1	2,468,015	11.9	△ 647,867	△ 26.3	こども園整備工事 168,000→37,370(△130,630) 新クリンセンター整備事業 757,490→279,666(△477,824) 道路維持工事 107,430→118,324(10,894) 野洲駅周辺都市基盤整備事業 345,747→262,356(△83,391) 博物館収蔵庫整備事業 10,192→119,066(108,874)
その他	1,755,669	8.9	2,433,966	11.7	△ 678,297	△ 27.9	
投資金・出資金	73,803	0.4	0	0.0	73,803	-	病院事業会計出資金 0→6,946(皆増) 下水道事業会計出資金(下水道) 0→63,125(皆増) 下水道事業会計出資金(農業排水) 0→3,732(皆増)
貸付金	51,300	0.3	4,800	0.0	46,500	968.8	小口簡易資金預託金 4,800→1,300(△3,500) 病院事業会計貸付金 0→50,000(皆増)
積立金	4,125	0.0	15,506	0.1	△ 11,381	△ 73.4	財政調整基金積立金 2,091→945(△1,146) 市立病院整備運営基金積立 10,000→7(△9,993)
繰入金	1,626,441	8.2	2,413,660	11.6	△ 787,219	△ 32.6	国民健康保険事業特別会計繰入金 315,885→343,448(27,561) 介護保険事業特別会計繰入金 579,332→598,235(18,903) 工業団地等整備事業特別会計繰入金 280,000→30,000(△250,000)
予備費	10,000	0.1	10,000	0.1	0	0.0	
合 計	19,930,000	100.0	20,730,000	100.0	△ 800,000	△ 3.9	

◆平成29年度 一般会計当初予算(案)【歳出】目的別比較表

(単位:千円、%)

款	項	平成29年度 当初予算額(A)	平成28年度 当初予算額(B)	増減額 A-B	増減率 (A-B)/B	主な増減要因 (対前年度当初予算比較)
諸会費	議会費	178,035	174,746	3,289	1.9	議員報酬 95,107→98,247 (3,140)
	総務費	2,189,121	2,309,360	△ 120,239	△ 5.2	公共施設等総合管理計画整備事業委託 10,995→0 (皆減) 北部合同庁舎外壁改修工事設計業務委託 0→6,663 (皆増) 庁舎裏駐車場整備事業 42,000→70,000 (28,000) 野洲駅前土地購入費 184,658→96,966 (△88,672) 二ミセン至調設備改修工事 0→50,128 (皆増) 社会保険・税番号制システム整備 39,960→14,040 (△25,920) 新発達センター・入権センター整備事業 19,445→0 (皆減)
民生費	徴税費	226,632	235,349	△ 8,717	△ 3.7	固定資産評価審議定委託 20,587→4,056 (△16,531)
	戸籍住民基本台帳費	144,720	153,241	△ 8,521	△ 5.6	マイナンバーカード交付等臨時職員賃金 3,048→0 (皆減)
	選挙費	64,047	85,138	△ 21,091	△ 24.8	参議院議員選挙・野洲市長選挙・野洲市議会議員補欠選挙・登呂湖地区漁業調整委員会委員選挙・野洲川土地改良区総代選挙・野洲市議会議員選挙
	統計調査費	4,037	4,084	△ 47	△ 1.2	平成28年経済センサス活動調査臨時職員賃金 258→0 (皆減)
	監査委員費	14,171	18,709	△ 4,538	△ 24.3	職員給与と費 17,170→12,622 (△4,548)
	社会福祉費	3,762,191	3,564,500	197,691	5.6	臨時福祉給付金 53,253→115,911 (62,658) 障がい者自立支援給付金等 908,601→1,018,590 (109,989) 特別養護老人ホーム施設整備資金等補助金 55,600→54,792 (△808) 国民健康保険事業特別会計繰出金 315,885→343,446 (27,561) 介護保険事業特別会計繰出金 579,332→598,235 (18,903)
	児童福祉費	3,208,884	3,011,112	197,772	6.6	公立こども園施設整備費 180,844→87,747 (△113,197) 民間保育所保育費 605,344→754,449 (149,105) 学童保育所指定管理料 302,081→310,644 (8,563) 病児・病後児保育事業費補助金 0→15,543 (皆増)
	生活保護費	447,117	446,062	1,055	0.2	生活保護費 407,544→409,223(1,679)
	保健衛生費	2,111,660	2,564,132	△ 452,472	△ 17.7	市立病院整備推進事業費 81,852→95,808 (13,956) 新日野肺炎ワクチン任意接種助成金 0→9,675 (皆増) 野洲市行政事務組合員控費 92,822→29,636 (△63,186)
	環境保全費	30,110	29,838	272	0.9	環境基本計画推進事業補助金 1,400→2,150 (750)
労働費	清掃費	1,390,828	1,844,418	△ 453,590	△ 24.6	湖南広域行政組合(衛生事業)負担金 39,001→58,895 (19,894) クリーンセンター一庫期包括運営委託 179,500→336,365 (156,865) クリーンセンター一庫期一建設工事 646,380→0 (皆減)
	労働請取	32,178	33,409	△ 1,231	△ 3.7	職員給与と費 8,092→5,124 (△2,968)
農林水産業費	労働費	32,178	33,409	△ 1,231	△ 3.7	
	農業費	391,458	436,393	△ 44,935	△ 10.3	強い農業づくり交付金事業補助金 37,800→0 (皆減) 農林水産事業補助金 13,395→8,213 (△5,182)

(単位：千円、%)

款	項	平成29年度 当初予算額(A)	平成28年度 当初予算額 B	増減額 A-B	増減率 (A-B)/B	主な増減要因 (対前年度当初予算比較)
商工費	林業費	912	933	△ 21	△ 2.3	長寿の森奨励事業交付金 21→0 (皆減)
	水産業費	1,815	1,772	43	2.4	水草除去緊急対策事業委託料 1,502→1,545 (43)
	商工費	160,501	403,136	△ 242,635	△ 60.2	工業団地等整備事業特別会計繰出金 280,000→30,000 (△250,000) 野洲市夏まつり実行委員会運営事業補助金 0→7,200 (皆増) オクトーバーフェスト&ジャズフェスティバル野洲実行委員会補助金 0→3,000 (皆増)
	土木費	1,773,243	1,814,931	△ 41,688	△ 2.3	
土木費	土木管理費	34,601	34,985	△ 384	△ 1.1	地籍調査委託 7,647→7,248 (△399)
	道路橋梁費	525,178	438,098	87,080	19.9	道路維持工事 107,430→118,324 (10,894) 土地取得特別会計繰出金 125,260→123,936 (△1,324) 交通安全施設整備工事 19,044→87,494 (68,450)
	河川費	53,389	170,261	△ 116,872	△ 68.6	雨水幹線工事 104,000→0 (皆減)
	都市計画費	1,078,151	1,122,840	△ 44,689	△ 4.0	立地適正化計画策定委託 10,894→3,976 (△6,918) 野洲駅前周辺整備工事 345,747→262,356 (△83,391) 下水道事業会計負担金等 553,164→649,058 (95,894)
消防費	住宅費	81,924	48,747	33,177	68.1	永原第1団地屋根大規模修繕工事 0→21,781 (皆増)
	消防費	653,118	665,425	△ 12,307	△ 1.9	
	消防費	653,118	665,425	△ 12,307	△ 1.9	消防団用無線機購入 12,529→0 (皆減) 野洲分団消防ポンプ自動車購入 0→24,389 (皆増) 隣原分団消防所移転等工事 34,884→0 (皆減) 計画等策定委託料 0→11,794 (皆増)
	教育費	2,572,402	2,534,411	37,991	1.5	
教育費	教育総務費	470,659	467,618	3,041	0.7	特別支援教育等加配指導員 60,183→68,891 (8,708)
	小学校費	235,268	223,250	12,018	5.4	中主小学校改築調査検討委託 0→2,000 (皆増) 隣原小学校学習室利用教室改修工事 0→3,631 (皆増)
	中学校費	124,989	91,530	33,459	36.6	野洲北中学校改修検討委託 0→2,000 (皆増) 中主中学校・B&G海洋センター受電設備改修事業 1,656→38,000 (36,344)
	幼稚園費	441,856	505,900	△ 64,044	△ 12.7	私立幼稚園施設型給付費 9,132→5,448 (△3,684)
	社会教育費	588,064	438,166	129,898	29.7	博物館収蔵庫増築工事等 10,192→119,066 (108,874)
	保健体育費	199,301	269,442	△ 70,141	△ 26.0	野洲川歴史公園サッカースタジアム芝生替え工事負担金 32,897→0 (皆減) 漏水プール管理運営業務委託料 47,201→0 (皆減)
	学校給食費	532,265	538,505	△ 6,240	△ 1.2	燃料費 19,748→12,098 (△7,655)
	公債費	2,437,365	2,759,678	△ 322,313	△ 11.7	
	公債費	2,437,365	2,759,678	△ 322,313	△ 11.7	長期借入金 2,488,920→2,195,920 (△293,000) 長期借入金 264,358→235,045 (△29,313)
	予備費	10,000	10,000	0	0.0	
予備費	予備費	10,000	10,000	0	0.0	
	繰出合計	19,930,000	20,730,000	△ 800,000	△ 3.9	

3. 主な事業の概要

本市の総合計画のめざすべき都市像「豊かな自然と歴史に恵まれたにぎわいとやすらぎのあるまち～みんなが住みたい、住み続けたいと実感できるまちづくり～」の実現のために、6つの「まちづくりの基本目標」のもと、各種の施策を展開する中で、平成29年度については、市民が安心して安全に暮らせるまちづくりの実現に向けて、本市が直面する様々な行政課題に迅速かつ的確に対応できる予算とすることを基本としています。その重点事業の主なものとしては、次のとおりです。

- ・ 公立こども園整備事業
- ・ 特別支援教育の充実・不登校対策
- ・ 生活困窮者支援事業
- ・ 市立病院整備事業
- ・ 新クリーンセンター施設整備関連事業
- ・ 野洲駅周辺都市基盤整備事業

※ 財源内訳の（ ）は、以下のことを表しています。

（使）：使用料及び手数料、（国）：国庫支出金、（県）：県支出金

（繰）：繰入金、（諸）：諸収入、（債）：市債、（一）：一般財源

『豊かな人間性をはぐくむまち』

○継続 【重点事業】公立こども園整備事業： 6,774万7千円
(前年度：1億8,094万4千円)

(仮称)三上こども園の整備に向けて実施設計業務、準備工事として造成工事及び橋梁設置工事を行います。

また、篠原こども園の調理室設備の老朽化等の要因により、更新工事を行います。

(仮称)三上こども園整備実施設計	2,888万8千円
(仮称)三上こども園整備準備工事	3,441万4千円
篠原こども園調理室設備更新等工事	295万6千円
その他工事関連経費	148万9千円

財源内訳：

(債) 6,010万円

(一) 764万7千円

○継続 児童手当： 9億4,030万円（前年度：9億3,910万円）

《支給額》

3歳未満	：	一律 15,000円
3歳以上小学校修了前	：	第1、2子 10,000円、第3子以降 15,000円
中学生	：	一律 10,000円
所得制限世帯	：	一律 5,000円（所得や扶養親族の人数によって異なります。）

財源内訳：

（国）	6億5,857万9千円
（県）	1億4,085万7千円
（一）	1億4,086万4千円

○継続 学童保育所運営費： 3億1,200万3千円（前年度：3億412万6千円）

野洲市社会福祉協議会へこどもの家の運営を指定管理委託し、安心・安全なこどもの居場所づくりを行います。

財源内訳：

（使）	7,608万5千円
（国）	6,084万1千円
（県）	6,084万1千円
（繰）	6,000万円
（諸）	936万9千円
（一）	4,486万7千円

○継続 児童虐待防止対策関連事業： 129万3千円（前年度：108万3千円）

児童虐待に係る相談件数が年々増え続ける中、早期発見と早期対応はもとより、未然防止対策を講じるため、関係機関との連携による相談支援に加えて、一時的な養育支援等を目的として次の事業に取り組みます。

- ・子育て短期入所生活援助（ショートステイ）事業：10万5千円（前年度：10万5千円）
- ・子育て夜間養護等（トワイライトステイ）事業：4万2千円（前年度：4万2千円）
保護者の疾病や育児疲れ、育児不安等（ショートステイ対象）、保護者の仕事等（トワイライトステイ対象）の理由により家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合に、市と契約を結んだ児童養護施設等において養育を行います。
- ・養育支援訪問事業（ヘルパー派遣）：42万8千円（前年度：41万4千円）
育児の孤立を防ぎ、良好な親子関係を育むため、養育支援が必要な家庭にヘルパー

を派遣することで、育児等について過重な負担がかかり養育者の育児ストレスにつながる前の段階で育児及び家事援助を行います。

・ 幼児版初級指導者養成講座開催事業： 71万8千円（前年度：52万2千円）

保育士や保健師等を対象として、「怒鳴らない子育て」（コモンセンス・ペアレンティング）の手法を指導できるトレーナーを養成し、その手法を普及することで児童虐待の未然防止を目指します。

財源内訳：

（国） 34万7千円

（県） 34万7千円

（一） 59万9千円

● 拡充 保育人材バンク・保育人材就職支援事業： 190万9千円

（前年度：3万8千円）

待機児童の一因である保育士不足に対応するために開所した「野洲市三方よし人材バンク」の取組みを拡充するため、同バンクの紹介先で滋賀県が行う保育料半額貸付事業の対象とならない就職先（市内学童保育所）や利用施設の保育料（幼稚園及び学童保育所）の一部を補助する制度（保育士等保育料補助事業費補助金）を新設することにより、「潜在保育士」の復職支援を行う「保育人材就職支援事業」に取り組みます。

財源内訳：

（一） 190万9千円

○ 継続 野洲市いじめ問題対策事業： 14万5千円（前年度：13万9千円）

野洲市で起こるいじめ防止のため専門委員会を設置し、関係機関と連携します。

野洲市いじめ問題等対策連絡協議会

野洲市立小中学校いじめ問題専門委員会

財源内訳：

（一） 14万5千円

○ 継続 通学路交通安全対策推進事業： 17万1千円（前年度：17万1千円）

通学路における児童の安全を確保するため、交通安全の点検や危険箇所における交通安全対策について検討を進めます。

財源内訳：

（一） 17万1千円

●**拡充 元気な学校づくり事業補助金： 110万円（前年度：90万円）**

各学校の創意工夫の下、地域に根ざした特色ある教育活動を推進する事業に対して補助します。

財源内訳：

(一) 110万円

○**継続 【重点事業】 特別支援教育の充実、不登校対策： 6,182万円
（前年度：5,860万1千円）**

《特別支援教育の充実》

障がいのある児童及び生徒一人ひとりの教育的ニーズに応じた教育支援を行うため、適正なコーディネーター加配や支援員の配置、巡回相談員の派遣等を行います。

《不登校児童及び生徒への支援》

不登校児童及び生徒への支援を図るため、心のオアシス相談員やスクーリング・ケアサポーターを学校に派遣して、不登校の未然防止や支援の充実を図ります。

また、不登校児童及び生徒の学校復帰を目指して、ふれあい教育相談センターにおいて適応指導教室、こころの教育相談を実施します。

財源内訳：

(県) 14万5千円

(一) 6,167万5千円

○**継続 スクールソーシャルワーカー（SSW）の配置： 590万8千円
（前年度：477万円）**

社会福祉に関する専門的知識を有する者を教育現場に配置し、児童・生徒の置かれている、学校・家庭・地域等の「環境」に対して関係機関等と連携し、児童・生徒の生活環境の問題解決に努めます。

財源内訳：

(一) 590万8千円

○**継続 学校ICT環境整備事業： 568万1千円（前年度：558万2千円）**

学校におけるICT環境整備を進めるため、市内小中学校のうち各々1校をモデル校として、電子黒板やタブレット端末による授業を実践します。また、今後の本格的な環境整備に向けた準備を引き続き進めます。

財源内訳：

(一) 568万1千円

○継続 全国中学校駅伝大会市町負担金： 67万円（前年度：80万円）

県立希望ヶ丘文化公園で開催される全国中学校駅伝大会について、開催費用の一部を負担します。

財源内訳：
(一) 67万円

◎新規 滋賀県人権教育研究大会開催地負担金： 120万円

野洲市で開催する滋賀県人権教育研究大会について、開催地として、その費用の一部を負担します。

財源内訳：
(一) 120万円

◎新規 オペラ（声楽アンサンブル）鑑賞負担金： 45万円8千円

公益財団法人びわ湖ホール「オペラ 森は生きている」の企画を活用して、市内の小学生が広く鑑賞し芸術に直接触れる機会を確保します。

財源内訳：
(一) 45万8千円

◎新規 小中学校施設整備： 434万7千円

野洲市の未来を担う子どもたちの快適な学習環境を整備するため、老朽化が著しい中主小学校及び野洲北中学校の施設整備に取り組みます。

(仮称)中主小学校改築検討委員会開催 34万7千円
中主小学校改築検討調査委託 200万円
野洲北中学校改修検討調査委託 200万円

財源内訳：
(一) 434万7千円

◎新規 オーギュスタン・デュメイ アンサンブル演奏会事業：242万3千円

世界的なヴァイオリニストであるオーギュスタン・デュメイを招聘し、野洲文化ホールの特徴である「生音の響きの良さ」を活かし優れた舞台芸術を身近に鑑賞いただける機会を提供します。

財源内訳：
(諸) 242万3千円

『人とひとが支え合う安心なまち』

○継続 扶助費

障がい者自立支援費

10億1,859万円

(前年度：9億860万1千円)

財源内訳：

(国) 5億929万5千円

(県) 2億5,464万7千円

(一) 2億5,464万8千円

福祉医療助成費

3億5,635万4千円

(前年度：3億6,009万7千円)

財源内訳：

(県) 1億1,654万6千円

(諸) 4,898万6千円

(一) 1億9,082万2千円

生活保護費

4億922万3千円

(前年度：4億754万4千円)

財源内訳：

(国) 3億391万4千円

(県) 150万6千円

(一) 1億380万3千円

○継続 【重点事業】生活困窮者支援事業： 757万4千円

(前年度：714万8千円)

経済的困窮、地域からの孤立その他生活上の課題がある人を対象に、生活困窮者自立支援法を活用して、自立相談支援や家計相談支援、及びハローワークと連携し就労支援を行うなど、市役所と地域の総合力で、生活再建のための支援事業を実施します。

学習支援事業については、地域の協力を得て、さらに学校に配置するスクールソーシャルワーカーを引き続き活用し、福祉と教育の連携をコーディネートすることで支援体制の強化を図ります。

自立相談支援事業

就労支援事業（やすワーク）

住居確保給付金支給事業

家計相談支援事業

学習支援事業

財源内訳：

(国) 400万9千円

(一) 356万5千円

○継続 市債権管理事業： 137万9千円（前年度：180万6千円）

市の所有する非強制徴収公債権及び私債権を効率的かつ効果的な管理を推進します。

財源内訳：

(一) 137万9千円

○継続 野洲市くらし支えあい事業： 184万3千円（前年度：170万4千円）

野洲市くらし支えあい条例に基づき、市民一人ひとりがともに支えあい伸びやかに安心してくらすための実現を目指すための事業を円滑に運用するため、市民や事業者への周知等を効果的に行います。地域における見守りの仕組みを構築するため、消費者安全確保地域協議会、見守りネットワークの協定等の取り組みを推進します。

財源内訳：

(県) 184万3千円

○継続 臨時福祉給付金給付事業： 1億1,591万1千円

(前年度：5,325万3千円)

平成26年4月の消費税率の引上げに際し、低所得者に与える負担の影響を緩和するために、軽減税率などの負担軽減策が講じられるまでの暫定的な措置として平成26～28年度に実施した臨時福祉給付金事業を継続実施します。

臨時福祉給付金

9,750万円

財源内訳：

(国) 1億1,591万円

(一) 1千円

○継続 湖南地域重症心身障害者通所施設整備事業： 500万1千円

(前年度：132万9千円)

湖南圏域の重症心身障害者の通所施設が平成31年度に利用可能な受入数が不足するという調査結果が出ていることから、その年度に施設が開設できるよう、圏域4市が民間(法人)に施設整備費の支援を行うことにより、民間事業所の参入を促進します。

今回の整備予定地は、草津市内で進めており、平成29年度は、圏域4市が基本設計費用及び実施設計費用を助成します。なお、この事業については昨年度から着手予定の整備スケジュールを今年度着手に変更したものです。

財源内訳：

(一) 500万1千円

○継続 生活支援体制整備事業<介護保険事業特別会計>： 770万8千円
(前年度：7万2千円)

誰もが住み慣れた地域でその人らしく暮らせる地域づくりを目指し、市や地域の関係機関、生活支援サービスを担う事業主体などが連携し、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の推進を一体的に図っていきます。

生活支援体制整備事業委託料 764万4千円

生活支援協議体研究会アドバイザー報酬費 5万5千円

財源内訳：

(国)	276万円
(県)	138万円
(一)	356万8千円

○継続 相談支援の体制整備： 3,688万円(前年度：3,404万5千円)

精神障がいや知的障がい・身体障がいのある人やその家族等が、身近に相談できる拠点があることで、安心して暮らし続けることが出来るよう相談支援事業を行います。

湖南地域(精神障がい者)地域活動支援センターI型事業運営委託料

: 1,600万円、うち野洲市負担金：286万6千円

(前年度1,600万円、うち野洲市負担金：287万4千円)

障がい者相談支援事業委託料：2,088万円

財源内訳：

(国)	98万6千円
(県)	49万3千円
(繰)	1,000万円
(諸)	1,313万4千円
(一)	1,226万7千円

◎新規 第5期野洲市障がい福祉計画策定事業： 248万9千円

障がいのある人が地域の中で人格と個性を尊重され、障がいの有無にかかわらず互いに支え合い、安心して充実した生活を送ることができる社会(共生社会)の実現をめざし、平成30年度から平成32年度までの3年間の野洲市の障がい福祉サービス、相談支援及び地域生活支援事業の提供体制の確保策等について国の基本指針に基づき計画を作成します。

財源内訳：

(一)	248万9千円
-----	---------

○継続 地域医療体制整備補助事業： 1億951万2千円

(前年度:1億1,320万2千円)

地域医療の中核病院として、地域の医療の充実、医療提供体制の整備を促進し、市民の健康保持を図るため、特定医療法人御上会（野洲病院）に対して補助を行います。

財源内訳：

(一) 1億951万2千円

○継続 【重点事業】野洲市民病院整備事業： 9,580万8千円

(前年度：8,185万2千円)

地域の中核的医療機能を担う病院として、平成32年10月に野洲駅南口に野洲市民病院を整備します。

平成29年度は、平成28年度に引き続き基本設計を行います。また、実施設計等や用地取得に必要な資金を出資するとともに病院事業の運転資金の長期貸付を行います。

財源内訳：

(一) 9,580万8千円

◎新規 【重点事業】野洲市民病院整備事業<病院事業会計>

： 12億6,084万6千円

地域の中核的医療機能を果たす医療拠点として、平成32年10月の開設に向け野洲駅南口に野洲市民病院の整備を進めます。

平成29年度から平成30年度にかけて実施設計を行います。また、病院施設に必要な建設用地を土地取得特別会計から購入します。

【債務負担行為】平成29年度～平成30年度：9,287万4千円

財源内訳：

(繰) 694万6千円

(債) 12億5,390万円

◎新規 B型肝炎ワクチン任意接種公費助成： 967万5千円

平成28年10月から、定期予防接種化により1歳未満に対してB型肝炎ワクチン予防接種を実施していますが、幼児がB型肝炎ウイルスに感染すると、高い確率で持続感染状態（キャリア化）になりやすいことから、将来の慢性肝炎、肝硬変、肝がんの発症等を未然に予防するため、持続感染状態になりやすい満1歳から4歳未満の幼児を対象にB型肝炎ワクチン任意予防接種費用の一部（1回3,000円、3回を限度）について公費助成を行います。

財源内訳：

(一) 967万5千円

○継続 保健事業費（各種検診等）： 3,598万8千円

（前年度：3,282万1千円）

生涯にわたり健康を維持できるよう健康相談、健康教育、がん検診、訪問指導等を実施します。また、乳がん・子宮がん検診に係る無料クーポン券を配布します。

財源内訳：

(国) 72万3千円

(県) 405万9千円

(諸) 607万4千円

(一) 2,513万2千円

◎新規 病児・病後児保育事業： 1,554万3千円

乳幼児及び児童が病気や回復期にあり、園や学校での集団生活ができず、かつ家庭での保育が困難な場合に、一時的な保育を保護者に代わって行う「病児・病後児保育事業」を行う事業者に対し、事業費の一部を補助することにより保護者の子育てと就労の両立を支援します。

財源内訳：

(国) 518万1千円

(県) 518万1千円

(一) 518万1千円

◎新規 高齢者健康生きがづくりボランティア活動支援事業

： 107万2千円

高齢者の健康増進と生きがづくり、また高齢になっても安心して住み続けられる地域づくりを目指し、高齢者のボランティア活動の仕組みを構築します。

財源内訳：

(一) 107万2千円

◎新規 地域防災計画及び国民保護計画改定事業： 1,190万2千円

近年、頻発している地震災害や風水害等の大規模災害の発生に備え、地域防災計画、及び国民保護計画を改定し、市民の安心、安全の強化に向けた取り組みを進めます。

防災会議及び国民保護協議会委員報酬 10万8千円

野洲市地域防災計画更新業務委託 784万1千円

野洲市国民保護計画更新業務委託 395万3千円

財源内訳：

(一) 1,190万2千円

◎新規 野洲市消防団新基準活動服整備事業： 758万9千円

平成25年に改正された「消防団の装備の基準」に基づき、活動服及び救助用半長靴を整備します。

新基準活動服上衣 233万3千円

新基準活動服下衣 198万7千円

救助用半長靴 326万9千円

財源内訳：

(一) 758万9千円

◎新規 野洲市消防団野洲分団車両更新事業： 2,458万9千円

導入から20年以上が経過し、老朽化が進んでいる野洲市消防団野洲分団の消防ポンプ自動車を更新します。

財源内訳：

(債) 1,840万円

(一) 618万9千円

『地域を支える活力を生むまち』

○継続 多面的機能支払交付金： 7,146万6千円（前年度：7,546万円）

農業者と非農業者が共同で、または農業者が単独で取り組む農地や農業用施設の保全活動及び農村環境向上のための活動を支援します。

財源内訳：

(県) 5,359万9千円

(一) 1,786万7千円

○継続 環境保全型農業直接支払交付金： 5,587万8千円

(前年度：4,998万2千円)

地域の環境を保全するとともに、特色ある地域農産物の生産を拡大するため、環境こだわり農業や環境保全に取り組む農業者を支援します。

財源内訳：

(県) 4,190万8千円

(一) 1,397万円

○継続 機構(農地)集積協力金： 500万円(前年度：1,480万円)

県農地中間管理機構に農地集積することで「機構集積協力金」を交付します。

財源内訳：

(県) 500万円

○継続 地域資源を活用した農産物等販路拡大事業： 240万円

(前年度：248万5千円)

農産物のブランド力の向上のため、大都市圏でのプロモーションや農村観光イベントを実施することにより都市住民の集客を図るとともに、農産物の販路拡大を行います。

財源内訳：

(一) 240万千円

○継続 観光物産振興事業補助金： 1,020万円(前年度：1,020万円)

野洲市花火大会、オクトーバーフェスト&ジャズフェスについて、それぞれの実行委員会へ補助金を支出します。

夏まつり実行委員会 720万円

オクトーバーフェスト&ジャズフェス in 野洲 300万円

財源内訳：

(一) 1,020万円

○継続 中小企業利子補給金： 359万2千円(前年度：404万7千円)

市内で営業する中小企業者が市の定める融資制度を利用した場合、その支払利息の一部を補給します。

《 対象者 》 野洲市に在住している個人

野洲市に住所を有し事業を営む法人

野洲市外に在住している個人で、野洲市内に事業を営む個人

《 利子補給率 》 利子補給率：0.4%

財源内訳：

(一) 359万2千円

『美しい風土を守り育てるまち』

○継続 【重点事業】クリーンセンター運営事業： 3億8,815万8千円 (前年度：9億1,376万円)

平成28年度に操業開始したセンター運転維持管理を引き続き長期包括運営事業で行います。

また、熱回収施設において、改正大気汚染防止法による排ガス中水銀濃度の規制が施行されるにあたり排ガス中水銀測定計を設置します。

- ・長期包括運営事業 3億3,636万5千円
- ・熱回収施設排ガス中水銀連続測定計設置工事 5,179万3千円

財源内訳：

(使)	6,870万6千円
(繰)	1億1,500万円
(債)	3,880万円
(諸)	338万3千円
(一)	1億6,226万9千円

○継続 【重点事業】クリーンセンター余熱利用施設整備事業： 3億483万円 (前年度：8,149万円)

クリーンセンターからの温水を利用する余熱利用施設の整備に向けて、建設予定地である旧クリーンセンターの解体工事を平成28年度から継続し2カ年で行います。

また、余熱利用施設整備に向け、余熱利用施設運営事業者を選定するため、アドバイザー業務を平成30年度まで2カ年で実施します。

- ・旧クリーンセンター解体工事 2億7,966万6千円
- ・余熱利用施設運営事業者募集選定アドバイザー業務 2,516万4千円
(平成30年度：1,263万6千円)

財源内訳：

(繰)	1,500万円
(債)	2億6,560万円
(一)	2,423万円

○継続 環境基本計画推進事業： 215万円 (前年度：140万円)

環境基本計画に定める、市民・事業者との協働推進プロジェクトに対する支援を行います。

財源内訳：

(諸)	215万円
-----	-------

○継続 博物館収蔵庫及び文化財収蔵庫整備事業： 1億2,670万7千円
(前年度：1,019万2千円)

上屋文化財収蔵庫と六条教育委員会別館の老朽化や博物館の収蔵スペースが少なくなってきたといった課題を解決するため収蔵庫を博物館の敷地内に整備します。敷地内に建築することで、文化財の展示等の活用が促進でき、市民が市の財産に触れる機会が増えることから、将来への継承に資することが期待できます。

平成29年度は博物館増築工事を行い、また上屋文化財収蔵庫と六条教育委員会別館の解体工事の実施設計を行います。

財源内訳：
(債) 1億1,310万円
(一) 1,360万7千円

◎新規 永原御殿跡の国史跡指定に向けた調査と文化財保全事業：430万1千円

徳川家康・秀忠・家光、三代の将軍が上洛する際に専用宿館とした永原御殿跡について、国史跡の指定に向け、調査委員会を設置し総合調査に取り組みます。また県補助を受け、竹林の間伐・整理、説明板の設置等を図り、御殿跡の保全と保存啓発を進めます。

財源内訳：
(国) 125万円
(県) 143万2千円
(一) 161万9千円

『うるおいとにぎわいのある快適なまち』

○継続 道路維持工事： 1億4,956万6千円 (前年度：1億4,820万8千円)

危険度の高い箇所や整備優先度の高い箇所の整備を行うことで、健全な道路環境を維持します。

<橋梁長寿命化工事： 2,600万円>

<道路維持補修工事： 8,932万4千円>

- ・市道大篠原入町線
- ・市道辻町小比江線
- ・市道乙窪比留田線
- ・市道五条吉川湖岸線 他17路線

<橋梁定期点検業務： 1,870万円>

財源内訳：
(国) 5,940万円
(債) 5,760万円
(一) 3,256万6千円

○継続 交通安全施設整備事業： 1億1,448万2千円

(前年度：3,572万2千円)

通学児童をはじめとする歩行者等の安全確保を図り、道路安全施設等の適正な維持管理及び整備により、交通事故の減少、注意喚起を図ります。

・市道江部北線通学路交通安全対策工事 他11路線

また、野洲駅前の歩行者の安全を確保するため、行畑地先の甲賀踏切（市道三上市三宅線）の歩道拡幅に係る実施設計を行います。

財源内訳：

(国) 4,827万9千円

(債) 2,440万円

(一) 4,180万3千円

○継続 大津湖南都市計画基礎調査業務： 191万5千円

(前年度：124万5千円)

野洲市・大津市・草津市・栗東市・守山市・湖南市及び県と合同で都市計画区域の見直しを進めます。

財源内訳：

(一) 191万5千円

○継続 立地適正化計画策定業務： 397万6千円（前年度：1,089万4千円）

都市計画マスタープランの一部として、将来的な人口減少と高齢者の増加を踏まえ、持続可能な都市経営を確保するため、コンパクトなまちづくりとこれと連携した公共交通のネットワークづくりの基本的な方針を定めるための計画を策定します。

財源内訳：

(国) 198万7千円

(繰) 100万円

(一) 98万9千円

○継続 【重点事業】野洲駅周辺都市基盤整備事業： 2億6,791万9千円
(前年度：3億7,224万2千円)

JR野洲駅周辺の賑わいの創出と安心・安全のため野洲駅北口駅前への整備と南口整備構想の具現化を進めます。

<南口広場>

- ・野洲駅南口周辺にぎわいづくり協議会 31万6千円

<北口広場>

- ・野洲駅北口駅前周辺整備事業 2億6,760万3千円

財源内訳：

(国) 1億3,805万4千円
(債) 1億1,330万円
(一) 1,656万5千円

○継続 コミュニティバス運行費： 4,011万5千円(前年度：5,137万7千円)

公共交通機関の一つであるコミュニティバスを適正に運行することにより、地域住民の移動手段の確保、及び便宜の向上を図ります。

《運行コース》

あやめコース

祇王・中里コース

篠原コース

三上コース

中央循環コース

財源内訳：

(使) 593万6千円
(県) 208万1千円
(一) 3,209万8千円

◎新規 コミュニティバス運行見直し等検討業務： 1,490万4千円

今後、野洲駅周辺整備の進展、大篠原地先に整備を予定しているクリーンセンターの余熱利用施設の整備等を見据え、コミュニティバスの運行における現状と課題を整理のうえ、利用促進に向け路線拡大を含めた見直し等を検討します。

財源内訳：

(一) 1,490万4千円

○継続 配水給水事業<水道事業会計> : 2億323万4千円
(前年度:1億1,375万7千円)

管路の更新による有収率の向上等、給配水管の適正な維持管理を行うとともに、水の安全・安定供給を図るため、経年配水管の布設替事業を行います。

配水管布設替工事(近江富士団地・野洲停車場線)

配水管布設替工事設計業務(近江富士団地・野洲行合線ほか1箇所)

水道事業管路・施設更新計画策定業務

財源内訳:

(債) 1億3,960万円

(一) 6,363万4千円

○継続 下水道長寿命化事業<下水道事業会計> : 6,200万円
(前年度:3,300万円)

既存の下水道施設を活用して耐用年数の延伸を図るための検討を行い、下水道施設の延命を図ります。

マンホール蓋更新工事(富波乙・永原・七間場・大畑工区) 190箇所

マンホールポンプ場更新工事(近江富士・久野部・桜生) 3箇所

財源内訳:

(国) 1,040万円

(債) 4,550万円

(一) 610万円

『市民と行政がともにつくるまち』

○継続 新地方公会計及び公共施設等総合管理計画整備事業
: 397万5千円(前年度:1,099万5千円)

市財政の効率化及び適正化等を目的とする新地方公会計と、公共施設等の計画的な更新、長寿命化等を目的とする公共施設等総合管理計画を一体的に整備します。

平成29年度は、新地方公会計制度に基づく財務諸表を作成します。

実施期間:平成27年度~平成29年度

平成27年度:528万2千円

平成28年度:1,099万5千円

平成29年度:397万5千円

財源内訳:

(一) 397万5千円

○継続 社会保障・税番号制度に伴うシステム整備事業

： 1,404 万円（前年度：3,996 万円）

社会保障・税番号制度の運用開始に伴う基幹系システムの改修を行い、行政運営の効率化や公正な給付と負担の確保、市民の利便性の向上を図ります。

財源内訳：

（一） 1,404 万円

○継続 庁舎裏駐車場整備事業： 7,000 万円（前年度：4,594 万円）

慢性的な駐車場不足を解消するため、駐車場整備を行います。（平成 30 年 4 月供用開始予定）。

財源内訳：

（債） 5,250 万円

（一） 1,750 万円

○継続 コミュニティ活動推進事業： 5,109 万円（前年度：5,702 万 7 千円）

住民と行政の協働によるまちづくりの推進のため、自治会等が取り組む活動に対して補助金を交付します。

- ・自治会活動活性化補助金 1,650 万 5 千円
- ・コミュニティ助成 1,830 万円
- ・自治会館等建設事業補助金 1,619 万 2 千円
- ・自治連合会補助金 9 万 3 千円

財源内訳：

（県） 456 万 8 千円

（繰） 1,200 万円

（諸） 1,830 万円

（一） 1,622 万 2 千円

◎新規 コミュニティセンター空調設備改修事業： 5,250 万 4 千円

施設が開館して 20 年以上経過し、不調をきたしているコミュニティセンターぎおう・しのはらの空調設備を改修し、市民の快適な施設利用に供します。

- ・監理委託料 237 万 6 千円
- ・工事請負費 5,012 万 8 千円

財源内訳：

（一） 5,250 万 4 千円

○継続 コミュニティセンター運営費： 6,325万2千円

(前年度：6,675万2千円)

地域コミュニティの拠点として大きな役割を担っているコミュニティセンターの管理運営について、各学区自治連合会等との協定に基づいた指定管理者制度によって、より身近で親しみのある施設として市民の利用に供します。

施設の経年劣化に対して適切な修繕に努め、利用者の安全を確保します。

財源内訳：

(使)	650万円
(繰)	5,000万円
(一)	675万2千円

○継続 コンビニ交付システム管理・運用事業

： 875万3千円 (前年度：1,148万円8千円)

住民票の写しや印鑑証明など各種証明書のコンビニ交付システムの管理・運用を行い、住民サービスの向上と行政の効率化を図ります。

財源内訳：

(一)	875万3千円
-----	---------

○継続 野洲市総合ネットワーク管理・運用事業

： 3,767万5千円 (前年度：3,837万7千円)

「野洲市総合行政システム全体最適化計画」に基づき、再構築した各ネットワークの適正な管理・運営を行い、安定的な稼働の確保や情報漏洩等のリスク対策など、情報セキュリティ対策の強化を図るとともに、事務の効率化を図ります。

財源内訳：

(一)	3,767万5千円
-----	-----------

◎新規 野洲市総合行政システム全体最適化計画更新策定・防災・学校ICT・観光Wi-Fi整備計画策定事業： 486万円

平成24年度に策定した「野洲市総合行政システム全体最適化計画」の実施状況などの検証を行うと共に、最新のICT環境等を踏まえ平成30年度からの最適化計画を策定し、更なる経費節減と事務の効率化を図ります。また、防災・学校ICT・観光振興に役立つWi-Fiの整備計画を策定します。

財源内訳：

(一)	486万円
-----	-------

その他

○継続 工業振興助成金： 5,000万円（前年度：5,000万円）

工業振興条例に基づき、申請のあった15企業に助成金を交付します。

交付総額	15億2,834万円
平成28年度末の交付済額	12億4,761万円
平成28年度末の未交付額	2億8,073万円

財源内訳：

(一) 5,000万円